

そらの支援プログラム

(1) 事業所の基本情報

- 事業所名: そら
- 作成日: 令和6年10月
- 法人(事業所)理念: 子ども一人ひとりの個性を大切にし、得意なことをさらに伸ばし、苦手なことにも挑戦できる環境を提供します。子どもたちが安心して成長でき、社会で自立できる力を養う支援を行います。
- 支援方針: 5つの領域(健康・生活、運動・感覚、認知・行動、言語・コミュニケーション、人間関係・社会性)が相互に関連し合いながら、子どもたちの成長を支えます。また、自立支援や体験的な活動、地域交流、子ども主体の参画機会を提供し、包括的な支援を行います。
- 営業時間: 平日 10:00～18:45、土曜日 9:00～17:45(年末年始休業あり)
- 送迎実施の有無: 送迎あり

(2) 5 領域項目支援内容

2-1. 基本活動と支援の概要

「そら」では、以下の4つの基本活動を基に、5つの領域にわたる支援を提供します。

1. 自立支援と日常生活の充実のための活動
子どもたちが自立した生活を送れるよう、日常生活に必要なスキルの向上を目指します。
2. 体験的な活動や遊び
子どもたちがさまざまな体験を通じて、楽しみながら学び、成長できる環境を提供します。
3. 地域交流の機会の提供
地域社会とのつながりを深め、他者との交流を通じて社会性を養います。
4. 子どもが主体的に参画できる機会の提供
子どもたちが自ら考え、主体的に活動に参加する機会を大切にし、自己決定力を育みます。

これらの活動を組み合わせ、5つの領域で包括的な支援を行います。

2-2. 健康・生活領域

- **健康管理:** 毎日の健康チェックや検温を行い、感染対策を徹底します。また、子どもたちの体調に応じた支援を提供し、安心して過ごせる環境を整えます。
- **生活スキルの指導:** 手洗いや私物の片付けなど、基本的な生活習慣を身に付ける指導を行い、子どもたちの自立をサポートします。
- **クッキング指導:** 料理活動を通じて生活スキルを向上させ、食育を通じて健康的な生活習慣を促進します。
- **SST(ソーシャルスキルトレーニング):** 正しいコミュニケーション方法や言葉遣いを学び、日常生活や社会における対人スキルを向上させます。

2-3. 運動・感覚領域

- **運動遊び:** 子どもたちが体を動かす遊びを通じて、バランス感覚や運動能力を高めます。運動を通じて、自分の身体の動き方を理解し、健康を維持します。
- **感覚統合:** 遊びを通じて感覚刺激を提供し、感覚過敏の軽減や感覚統合をサポートします。安心できる環境を提供し、子どもたちが心地よく活動できる場を作ります。
- **ダンス活動:** 音楽に合わせて体を動かす楽しさを体験し、表現力や協調性を養います。集団での活動を通じて、他者とのコミュニケーションスキルも向上します。

2-4. 認知・行動領域

- **概念形成の学習支援:** 空間、時間、数、色、形などの基本的な概念を学習支援を通じて習得します。これにより、子どもたちが日常生活に必要な認知能力を高めます。
- **ルール理解:** ゲーム遊びや集団活動を通じて、社会的ルールを学び、ルールに従った行動ができるようにします。これにより、集団行動における協調性や規律を身につけます。
- **製作活動:** 創造性を高める製作活動や習字、絵画を通じて、表現力や空間認識を養います。また、創造的なプロジェクトを通じて、他者との協力を学びます。

2-5. 言語・コミュニケーション領域

- **発語支援:** 絵カードを使った言葉の練習や、発語を促す活動を通じて、コミュニケーション能力を向上させます。
- **SST(ソーシャルスキルトレーニング):** 人との関わり方や対人関係のスキルを学び、日常生活におけるコミュニケーションをスムーズにします。
- **ICT 支援:** パソコンや携帯を活用して、個々の表現方法をサポートし、意思伝達能力を高めます。
- **日直活動:** 始まりの会や終わりの会での発表を通じて、人前で話す力を養い、責任感やリーダーシップを育みます。

2-6. 人間関係・社会性領域

- **社会性の発達支援:** 集団遊びやごっこ遊びを通じて、他者との関わりを学び、社会性を養います。これにより、協力や共感の力を高めます。
- **役割経験:** 係を担当し、責任を持って役割を果たす経験を通じて、自立心や協調性を育みます。
- **卒業に向けた支援:** 高校生には、卒業後の進路選択に向けて、体験活動や進路相談を通じて社会に出る準備を支援します。

(3) 家族支援

- **相談支援:** 保護者に対する相談支援を行い、子どもの発達状況や子育てに関する課題解決を支援します。兄弟姉妹に対する支援も実施しています。
- **レスパイト支援:** 保護者が一時的に休息できるよう、預かりサービスを提供し、家庭の負担を軽減します。

(4) 移行支援

- **進路支援:** 卒業後の進路を見据え、保育所や学校、福祉施設との連携を強化し、円滑な移行支援を行います。地域社会へのインクルージョンを促進し、子どもたちが地域での生活をスムーズに送れるようサポートします。
- **ライフステージに応じた支援:** 子どもたちが次のライフステージに進む際に必要な準備を整え、保護者や関係者と連携しながら、移行支援を実施します。

(5) 地域支援・地域連携

- **地域との連携:** 地域の保育所、学校、医療機関、福祉施設と緊密に連携し、包括的な支援を提供します。また、地域住民や地域の子育て支援団体との交流を通じて、地域社会の中での役割を学びます。
- **地域交流の機会提供:** 地域のイベントや活動に積極的に参加し、地域社会とのつながりを深め、子どもたちが地域での社会参加を体験できる機会を提供します。

(6) 職員の質の向上に資する取組

- **研修制度:** 職員のスキルアップのため、定期的に事業所内での研修を実施するとともに、外部研修にも積極的に参加しています。これにより、最新の支援技術や知識を取り入れ、子どもたちに質の高い支援を提供しています。

(7) 主な行事

- **季節の行事:** 節分、ひな祭り、クリスマス会、夏の水遊びなど、季節ごとのイベントを通じて、子どもたちが楽しみながら学び、成長する機会を提供します。
- **地域交流イベント:** 地域のお祭りやイベントに参加し、子どもたちが地域住民との交流を通じて社会性やコミュニケーションスキルを身につけます。